

所属・氏名（健康科学部 医療栄養学科 氏名：寺重隆視）

	著書、学術論文等の名称	単著 共著 の別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌 等又は発表学会等 の名称	概 要
1	(学術論文) An Equivalent Circuit Simulation of an AC Corona Discharge Air Ionizer --Frequency Dependence of Neutralization Performance	共著	令和元年	International Journal of Plasma Environmental Science and Technology, Vol. 13, No. 1, pp.14-20, 静電気 学会	電子部品の製造・検査工程において静電気を中和するために、コロナ放電型空気イオナイザが多用される。その除電特性を評価するための指標として電流密度の電界ノイズに対する(S/N)比を用い、その周波数依存性を等価回路シミュレーションで調べたところ、実験結果とよく一致した。(岡野誠、池畑隆、寺重隆視) 担当部分:共同研究につき本人担当部分抽出不可能。
2	(学術論文) A simulation on neutralization performance of a corona discharge air ionizer by using an equivalent circuit	共著	令和元年	IEEJ Transactions on Electrical and Electronic Engineering, Vol. 14, No. 12, pp. 1732-1738, 電気学 会	電子部品の製造・検査工程において静電気を中和するために、コロナ放電型空気イオナイザが多用される。簡便に動作シミュレーションを行うために、PSPICEを用いた等価回路シミュレーションの手法を提案し、実験結果との比較から、このシミュレーション手法が有効であることを示した。(岡野誠、池畑隆、寺重隆視) 担当部分:共同研究につき本人担当部分抽出不可能。
3	(学術論文) Effects of Operating Frequency on Electric Field and Neutralizing Current Density of a Corona Discharge Air Ionizer	共著	平成 31 年 3 月	International Journal of Plasma Environmental Science & Technology, Vol.12, N0.2, pp.120-124, 静電気学会	電子部品の製造・検査工程において静電気を中和するために、コロナ放電型空気イオナイザが多用される。その除電特性を評価するための指標として電流密度の電界ノイズに対する(S/N)比を用い、その周波数依存性を実験的に調べたところ、10Hz において最大となった。(岡野誠、池畑隆、寺重隆視) 担当部分:共同研究につき本人担当部分抽出不可能。
4	(学術論文) スマートフォン用サーモグラフ ィーカメラを用いた電流の可 視化教材の開発	共著	平成 30 年 12 月	応用物理教育, 第 42 卷 2 号, pp.93-98, 応用物理学会	赤外線カメラを用い電流が流れたことによるジュール熱を可視化することに成功した。本方法は、小・中・高等学校における理科、中学校における技術・家庭科、高等学校における工業科等で学習する電気分野の理解を助ける教材として利用できると考えられる。 (上月 具挙、小林 寛、寺重 隆視) 担当部分:共同研究につき本人担当部分抽出不可能。

令和 4 年 6 月 1 日 現在